2026 年 11 月 24 日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

熟練者の暗黙知を AI で引き出して文書化する「StageCrew™」の新機能を提供

業務の動画や文書から質問を生成し、経験に基づく判断やノウハウの継承を支援

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（代表取締役社長：新宮　達史、本社：東京都港区、略称：CTC）は、システムの稼働状況を自動分析するクラウドサービス「StageCrew™（ステージ・クルー）」に、熟練者が持つ暗黙知を引き出して文書化する AI インタビュー機能を追加しました。業務の様子を撮影した動画や既存の文書をもとに AI が質問を生成し、熟練者の経験に基づく判断基準や理由などを引き出し文書化することで技術やノウハウの円滑な継承を支援します。価格は、技術支援を含めて年間 500 万円（税抜き）からで、知見の継承に課題を抱える製造業や社会インフラ、IT サービス事業者などを中心に展開し、3 年間で 50 件の受注を目指します。

近年、多くの企業の現場では、長年の経験を持つ担当者の判断やノウハウに支えられている業務が数多くあります。こうした知見は暗黙知と呼ばれ、文書化されていない場合が多く、人材の流動化や熟練者の退職に伴う技術・ノウハウの継承が課題となっています。熟練者への聞き取りや文書化には、多くの時間を要し、現場の負担にもなっています。

StageCrew™は、システムの稼働状況を AI で分析し、障害対応などのノウハウを蓄積する機能を提供してきました。今回、熟練者が持つ知見を引き出して文書化する AI インタビュー機能を追加し、システム運用に加えて、現場で培われた技術やノウハウの継承にも活用できるようにしました。

AI インタビュー機能は、株式会社 Kikuvi の AI ヒアリング技術を活用して、業務の動画や既存の文書を AI が分析し、熟練者への質問を自動で生成します。製造現場の作業の様子やウェアラブルカメラで撮影した作業者目線の映像、音声をもとに、その場面に即した質問をすることで、作業中の着眼点や判断の基準、その理由や背景など、従来の手順書では残しにくかった暗黙知を文書として蓄積できます。蓄積した暗黙知から、より質の高いマニュアルを作成することで、説明・共有にかかる現場の負担を軽減します。PoC（概念実証）では、マニュアル作成にかかる工数を 30～50%、説明・共有にかかる工数を 50～90%削減しました。

また、動画に映り込む顔や文字などを自動でマスキングする「StageCrew Studio」も併せて提供します。処理はオフライン環境で行い、処理が完了した動画をクラウドに送信するため、機密情報を含む動画でも、情報漏洩のリスクを抑えて利用できる点が特徴です。

CTC は、2023 年に StageCrew™を開発し、北米への展開も開始しています。お客様の現場で課題の把握から解決策の実装までを担う FDE（Forward Deployed Engineer）※1 が、対象業務の選定、StageCrew™の導入、活用の定着、他部門への展開までを一貫して支援します。また、CTC は本機能を活用し、NEDO が実施する懸賞金活用型プログラム「GENIAC-PRIZE 2026」において、エッセンシャルワーカーの人手不足解消に向けた業務プロセス改革に取り組んでいます。

今後も CTC は、StageCrew™の機能拡充を進め、AI を活用して現場で培われた知見を組織の資産として蓄積し、技術やノウハウの継承と業務の効率化を支援していきます。

＜AI インタビュー機能のイメージ＞



今回のプレスリリースにあたり、以下のコメントをいただいています。

このたび、StageCrew™の新機能に Kikuvi の AI ヒアリング技術を活用いただき、大変うれしく思います。組織の競争力は、手順書に書かれていない判断の積み重ねにあります。Kikuvi は、その判断の理由を AI が本人に問いかけて引き出す仕組みをつくってきました。これからは、業務の動画や既存の文書が、そのまま問いかけの出発点になります。現場で培われた知見が、異動や退職で失われずに組織に積み上がっていくよう、CTC の皆さまとともに取り組んでまいります。

株式会社 Kikuvi
Founder CEO 佐藤 拳斗

■StageCrew™の紹介ページ：https://stagecrew.ai/

■本件に関連したセミナーを以下の通り予定しています。

日時	2026 年 12 月 10 日（木） 10：00～11：30
名称	～暗黙知を、人ではなく組織に宿す～ 個人の AI 活用から、組織の AI 活用へ
申込	https://www.ctc-g.co.jp/keys/event/20261210-StageCrew

※1 FDE（Forward Deployed Engineer）：現場の最前線で、成果が出るまで事業を前に進めるエンジニア。
※ その他、記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

＜報道機関からのお問い合わせ先＞
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部
E-mail：press@ctc-g.co.jp